

公の施設の指定管理者における業務状況評価

令和3年7月5日

| | | | |
|-----|---------------|-----|-----------------|
| 施設名 | 高知県スポーツ科学センター | 所管課 | 文化生活スポーツ部 スポーツ課 |
|-----|---------------|-----|-----------------|

1 施設の概要

| | | | |
|--------|--|------|-----------------------|
| 指定管理者名 | (公財)高知県スポーツ振興財団 | 指定期間 | 平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日 |
| 施設所在地 | 高知市春野町芳原2485番地(高知県立春野総合運動公園体育館地下) | | |
| 事業内容 | 1 利用の許可等に関する業務 2 利用料金の徴収等に関する業務 3 施設及び設備の維持管理に関する業務 4 スポーツ医科学を通じたスポーツの振興に関する業務 5 その他高知県スポーツ科学センターの目的を達成するために必要とする業務 | | |
| 施設内容 | ○ 面積、施設・設備名、定員、開館時間、休館日、主な料金など 1 面積……延床面積 339.49㎡ 2 施設……測定スペース、更衣室(男女各1カ所)、シャワー室(男女各1カ所)、EV 1基、事務室、トイレ(男:小1・大1、女:大1、多機能:大1)、空調設備 3 利用時間…9:00~18:00 4 休館日…12月29日~1月3日及び毎週月曜日 5 主な料金 【一般体力測定】 児童・生徒 1人1回 440円、その他の者1人1回 880円 【トレーニングサポート】 児童・生徒 1人1回 1,040円、その他の者1人1回 2,090円 【メンタルサポート】 児童・生徒 1人1回 5,990円、その他の者1人1回 11,990円 【動作分析】 児童・生徒 1人1回 3,080円、その他の者1人1回 6,160円 | | |
| 職員体制 | センター長(兼春野総合運動公園管理課長)(1)、トレーナー(1)、専門職員(4) | | |

2 収支の状況

単位:千円

| | | 令和元年度(決算) | 令和2年度(決算) | 令和3年度(予算) |
|----------------|---------|-----------|-----------|-----------|
| 収入 | 県支出金 | 22,413 | 21,955 | 24,088 |
| | 使用料・手数料 | 1,386 | 1,269 | 3,254 |
| | その他 | 39 | 293 | 0 |
| | 収入計 (a) | 23,838 | 23,517 | 27,342 |
| 支出 | 人件費 | 13,352 | 15,906 | 16,439 |
| | 管理運営費 | 9,729 | 7,311 | 10,903 |
| | その他 | | | |
| | 支出計 (b) | 23,081 | 23,217 | 27,342 |
| 収支差額 (a) - (b) | | 757 | 300 | 0 |

3 利用状況

| | 令和元年度(実績) | 令和2年度(実績) | 令和3年度(目標) |
|---------------|---|-----------|-----------|
| ①年間利用者数(単位:人) | 839 | 851 | 1,000 |
| ②利用者意見等の反映 | <p>○ 利用者アンケート等の実施状況(時期・方法・回答数・調査結果等)</p> <p>【利用者アンケート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 通年。サポート後や測定後に実施 ・方法 Googleフォームの利用 ・回数 一般利用者104名 <p>【利用した競技団体へのヒヤリング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 通年。センター利用時に実施(R2年度は15団体に実施) <p>【利用した競技団体へのアンケート】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時期 年度末に実施(R2年度は15団体に実施) | | |
| | <p>○ 利用者意見等を踏まえた対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日17時に閉館するため、学生や就労者からは利用しづらい。 →利用者の希望を事前に聞き取り、必要に応じて閉館時間を遅くすることにより利用促進につなげている。 ・希望する時間に決まったトレーナーのサポートが受けられない ・トレーナー不足 →利用者別の活動報告書を作成し、継続して利用する選手等のサポートを外部トレーナーが対応できる体制を整えた。 ・その他 日常的な利用者意見の聴取により、各競技や選手の特性等に応じた効率的・効果的なトレーニングを実施し、選手の競技力向上を支援している。 | | |
| | ○ その他 | | |
| ③その他特記事項 | | | |

4 令和2年度業務評価

| 項目 | 状況説明 |
|---------------|--|
| ①適正な管理運営の確保 | <ul style="list-style-type: none"> ・法令・事業計画書・協定書(仕様書)等の内容を遵守し、適正な管理運営を行った。 ・年1回、備品の点検を行っている。ほか、日頃から利用者が安全に利用できるよう施設や設備機器の点検を行っている。 ・災害発生時の対応手順に基づき、関係機関との連絡体制を整備している。 ・個人情報の取扱いに関しては、個人情報規程に基づき適正に行っている。 ・職員、利用者の公衆衛生を害しない環境をエコ活動に準じ、職員間で確認しながら経費の削減を行っている。 ・業務開始時やまた測定後に反省会を行い、職員間でヒヤリハット事例を共有し利用者が安全に施設を利用できるよう注意喚起を行っている。 |
| ②利用者サービスの維持向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策として、注意事項の掲示や消毒液を設置、器具の消毒などの対策を講じ、利用者の安心・安全の確保に努めている。 ・外部サポート活動などセンターに出向くことが難しいアスリート等を対象にを実施した。 ・センターの認知度向上や利用者の拡大のため、地域のスポーツハブと連携しスポーツ医科学の重要性などについて学ぶ研修会を実施している。 |
| ③利用実績 | <p>※平成31年度利用実績:839人 令和2年度利用者実績:851人(対前年比1.4%増)</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により、測定利用が減少する反面、広報活動等により認知されてきたトレーニングサポートの利用者が平成31年度の45件から令和2年度は148件(103件増)となった。</p> |
| ④収支の状況 | <p>○収入について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度収入(管理代行料を除く)は、1,425千円 ・令和2年度収入(管理代行料を除く)は、1,562千円(対前年比9.6%増) <p>トレーニングサポート及び自主事業収入が増加した。</p> <p>○支出経費について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成31年度支出は、23,081千円 令和2年度支出は、23,217千円(対前年比0.6%増) |
| 総合評価 | <p>適切な管理に努めている。また、施設を紹介するチラシやホームページ、SNSを活用した広報等により利用者が増加してきている。今後は、県スポーツ協会、競技団体とさらに連携を図り、計画的に施設を利用していただくなど、スポーツ医科学を効果的に活用した競技力向上のための活動等が県内に普及するよう情報発信の強化を期待する。</p> |

【評価の目安】

- A:仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
 B:おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
 C:仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
 D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの